

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第23号

第23週(6月2日～6月8日)

発行年月日:平成15年(2003年) 6月 13日
 発行:滋賀県立衛生環境センター内
 滋賀県感染症情報センター
 電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (23週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (23週)	全国 (23週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	194	6	693
	パラチフス	0	0	17	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	2	3	434	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	2	215	6	453
	エキノкокクス症	0	0	11	1	9
	急性ウイルス性肝炎	0	1	411	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	2	49	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	33	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	4	363	6	888
	ツツガムシ病	0	1	104	0	329
	梅毒	0	1	202	4	561
	破傷風	0	1	27	0	105
	レジオネラ症	0	0	48	1	166

*平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.53	2.14	0.33	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	1.09	0.29	4.17	0	0.40	0.75	0.50	0.50	
感染性胃腸炎	3.38	5.71	5.83	3.50	1.00	1.75	1.25	1.00	
水痘	1.91	0.86	4.33	0.50	2.00	2.75	1.25	0.50	
手足口病	0.78	1.57	2.33	0	0	0	0	0	
伝染性紅斑	0.03	0	0	0.25	0	0	0	0	
突発性発疹	0.56	0.86	1.33	0.50	0	0	0.50	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	1.69	2.71	1.17	1.25	1.20	0.50	0	7.50	
麻疹	0.03	0	0	0	0	0	0	0.50	
流行性耳下腺炎	0.63	0.14	0.83	0.50	0.40	0.25	0.75	3.00	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.43	1.00	0	2.00	0	0	0	0	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.57	0	0	0	0	0	4.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 1 2 3 4
定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

A群溶連菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、無菌性髄膜炎の発生に地域的な偏り 重症急性呼吸器症候群(SARS)関連情報

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎等の定点当たり患者数が増加しています。A群溶連菌咽頭炎、伝染性紅斑、突発性発疹等の定点当たり患者数は減少しています。

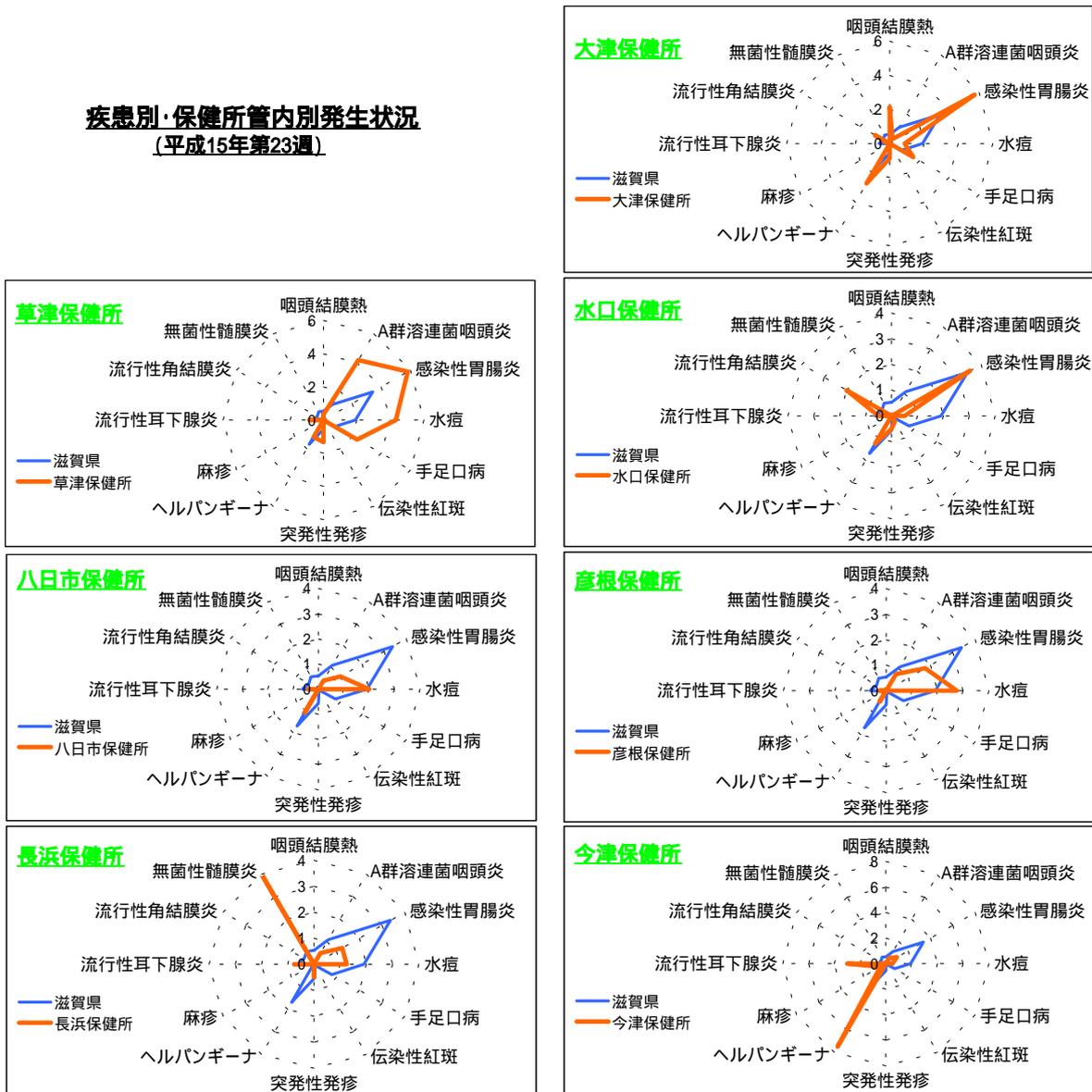
咽頭結膜熱については、**大津保健所**管内の定点当たり患者数が2.14となっており、多い状態が続いています。

A群溶連菌咽頭炎については、先週より減少していますが、**草津保健所**管内の定点当たり患者数は4.17となっており、先週に引き続き多くなっています。

ヘルパンギーナについては、特に、**今津保健所**管内の定点当たり患者数が7.50と多くなっています。

* 疾患別・保健所管内別発生状況(第23週)は下記のグラフのとおりです。

疾患別・保健所管内別発生状況
(平成15年第23週)



SARS関連情報

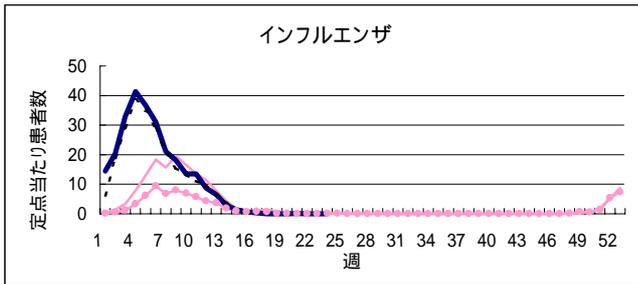
* SARSの報告数(H14.11.1~H15.6.11WHOによる)

・症例数 8,435例 <死亡数789例を含む>

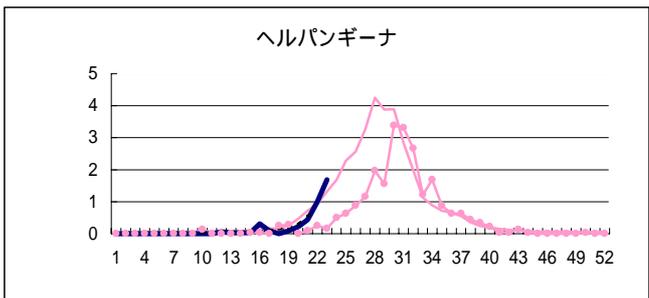
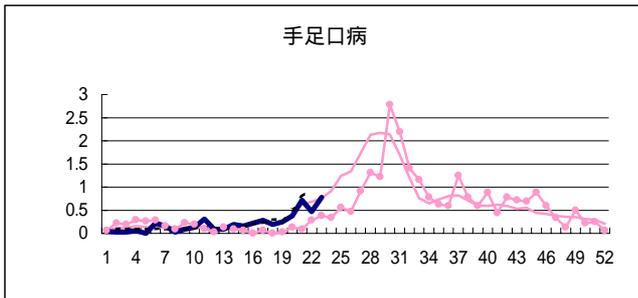
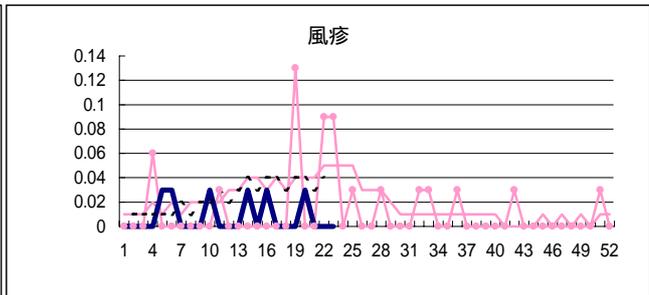
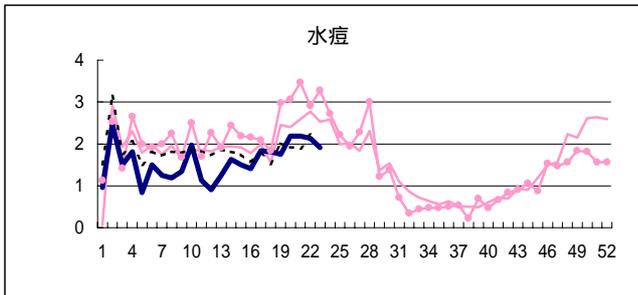
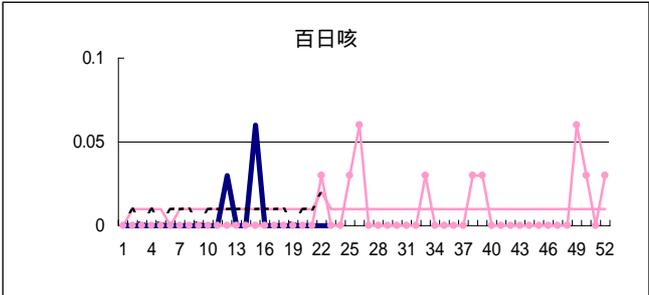
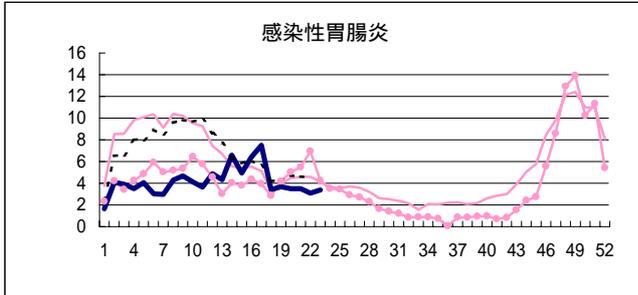
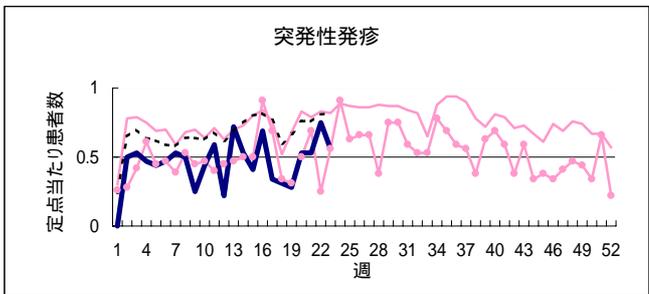
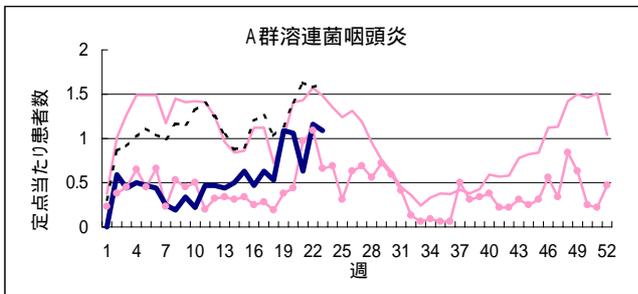
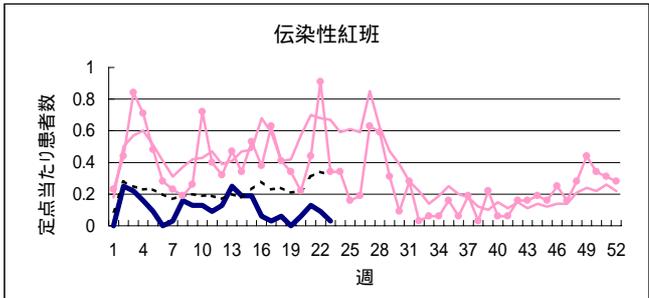
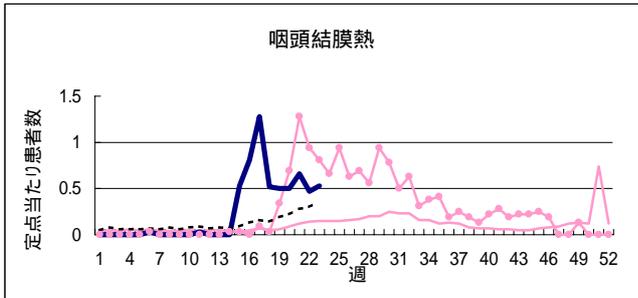
* 日本におけるSARSの疑い例等の報告状況(H15.6.12 17時現在・厚生労働省)

・疑い例 52例 <疑いが否定された 50例 専門委員会の審査予定 2例>
 ・可能性例 16例 <可能性が否定された 16例 専門委員会の審査予定 なし>
 ・確定例 なし

疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第23週)



H14 { 滋賀 (pink line with dots)
 全国 (light pink line)
 H15 { 滋賀 (solid blue line)
 全国 (dotted blue line)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第23週)

H14 〔 滋賀 ●●●●●● 全国 ○○○○○○
 H15 〔 滋賀 ———— 全国 - - - - -

